

あゆみ補助資料 第1学年 国語

【関】関心・意欲・態度 【話・聞】話す・聞く能力 【書】書く能力 【読】読む能力 【言】言語に関する知識・理解・技能

単元名	評価規準	評価方法 *留意事項
あさ	<p>【関】 教師の指示を聞いて楽しく活動し、絵を見て思ったことを話そうとしている。</p> <p>【話・聞】 教師の問いかけに合った話をしている。</p> <p>【話・聞】 絵を見て教師や友達に話すことを見付けている。</p>	学習の様子 発言
さあ、はじめよう なんていおうかな	<p>【関】 体験を生かしながら、場面に応じた言葉遣いを考えて話そうとしている。</p> <p>【話・聞】 相手や場面に応じて、丁寧な言葉と普通の言葉を使い分けて、話したり挨拶をしたりしている。</p> <p>【話・聞】 話し手の方を見ながら互いの話を集中して聞き、それぞれの場面の話題に沿って適切な言葉を考えてやり取りをしている。</p>	学習の様子 発言
どんなおはなしか な	<p>【関】 知っている本や作品について話そうとしている。</p> <p>【読】 教師の読み聞かせを、想像を膨らませながら楽しんで聞いている。</p>	学習の様子 発言
どうぞよろしく	<p>【関】 平仮名を丁寧に書こうとしている。</p> <p>【話・聞】 名前カードを交換する際、友達と言葉のやり取りをしている。</p> <p>【書】 語のまとまりを意識して書き、カードを交換して読み合っている。</p> <p>【言】 「い・ち・ね・ん」と、自分の名前を平仮名で書いている。</p>	学習の様子 発言 ワークシート
こえのおおきさど うするの	<p>【関】 場面に合う大きさの声を出そうとしている。</p> <p>【話・聞】 場面に応じて適切な声の大きさを考えて話している。</p>	学習の様子 発言
うたにあわせてあ いうえお	<p>【関】 楽しくリズムをとり、声に出して読もうとしている。</p> <p>【読】 言葉のまとまりで区切って、はっきりした発音で読んでいる。</p> <p>【読】 姿勢・口形に気を付けて「あ・い・う・え・お」を発音している。</p> <p>【言】 「あ・い・う・え・お」の文字と発音を一致させて書いている。</p> <p>【言】 文字には筆順があることを理解している。</p>	学習の様子 発言
ことばをつくろう	<p>【関】 1音1文字であることを意識しながら、既習の平仮名を使った言葉を進んで見付けようとしている。</p> <p>【書】 P24・25に提示された文字や自分で考えた単語を正しく書いている。</p> <p>【言】 1音1文字であることを理解している。</p>	学習の様子 発言 ノート

えをみてはなそう	<p>【関】 絵を見て分かることを話そうとしたり、問答を楽しもうとしたりしている。</p> <p>【話・聞】 提示された「問い」「答え」の話型で話している。</p> <p>【話・聞】 質問→答え→答えに応じる、というやり取りをしている。</p> <p>【言】 主語と述語の関係に注意してやり取りしている。</p>	学習の様子 発言
かきとかぎ	<p>【関】 濁音を含む単語を書こうとしている。</p> <p>【書】 濁音を含む唱歌を考えて書いている。</p> <p>【言】 濁音がつく文字の音と表記を理解し、提示された平仮名を書いている。</p>	学習の様子 発言 ノート
あさのおひさま	<p>【関】 音の響きに気を付けて楽しく音読しようとしている。</p> <p>【読】 場面の様子を想像しながら、言葉のまとまりで区切って、はっきりと声に出して読んでいる。</p> <p>【言】 平仮名をすらすら読んでいる。</p>	学習の様子 発言
はなのみち	<p>【関】 登場人物の行動や時間・季節の移り変わりについて気付いたことを話し、文章と挿絵の関わりを考えようとしている。</p> <p>【読】 言葉のまとまりで区切ってはっきりと声に出して読んでいる。</p> <p>【読】 自分の好きな場面を選び、想像を広げて音読している。</p> <p>【読】 2枚の挿絵の違いから話の大体の流れを捉えている。</p> <p>【言】 敬体で書かれた文章の内容を理解している。</p>	学習の様子 発言 ワークシート テスト
ぶんをつくろう	<p>【関】 絵や日常の生活の中から「――が――。」の文になることを見つけて書こうとしている。</p> <p>【書】 「――が――。」の文を書いている。</p> <p>【言】 主語と述語の関係に注意して、句点を正しく使って文を書いている。</p>	学習の様子 発言 ノート
ねことねっこ	<p>【関】 促音や半濁音のある言葉を集めようとしている。</p> <p>【書】 促音や半濁音のある言葉を正しく書いている。</p> <p>【言】 促音、半濁音の表記を理解し、正しく書いている。</p>	学習の様子 発言 ノート
わけをはなそう	<p>【関】 気持ちとそのわけについて、進んで話そうとしている。</p> <p>【話・聞】 絵を見て想像したことや自分の経験をもとにして、話すことを決めている。</p> <p>【話・聞】 気持ちを先に話し、その後にわけを話している。</p> <p>【言】 言葉には、経験や気持ちを伝える働きがあることに気付いている。</p>	学習の様子 発言

おばさんとおばあさん	<p>【関】長音のある言葉を集め、正しく書こうとしている。</p> <p>【書】語と語の続き方に気を付けて、「——を——する。」という文を書いている。</p> <p>【言】長音の表記と助詞「を」の用法を理解し、正しく文の中で使っている。</p>	学習の様子 発言 ノート
くちばし	<p>【関】文章の内容や、「問い」と「答え」という形式に興味をもって読もうとしている。</p> <p>【読】「なんの——でしょう。」という問いと、それに対する答えを捉えている。</p> <p>【読】自分の経験や知識を生かして説明内容を正しく捉えている。</p> <p>【書】呼応関係に注意して、問いと答えの文を書いている。</p>	学習の様子 発言 ワークシート テスト
おもちゃとおもちゃ	<p>【関】拗音のある言葉を集め、正しく書こうとしている。</p> <p>【書】語と語の続き方に気を付けて、「——へ——。」という文を書いている。</p> <p>【言】拗音の表記と助詞「へ」の用法を理解し、文の中で正しく使っている。</p>	学習の様子 発言 ノート
おもいだしてはなそう	<p>【関】体験を思い出して話そうとしている。</p> <p>【話・聞】自分の体験を詳しく思い出し、それをもとに話を組み立てている。</p> <p>【話・聞】話す声の大きさや速さ、姿勢や口形に気を付けて話している。</p> <p>【話・聞】話し手の方を向いて、興味をもって聞いている。</p> <p>【言】言葉で体験を伝えることができることに気付いている。</p>	学習の様子 発言 ワークシート
あいうえおであそぼう	<p>【関】言葉のつながりのおもしろさに気付き、楽しんで読んだり書いたりしようとしている。</p> <p>【話・聞】はっきりした発音と口形を意識して声を出している。</p> <p>【読】言葉のまとまり、リズム、繰り返しなどを楽しんで音読している。</p> <p>【言】拍と表記の関係に気付いている。</p> <p>【言】平仮名の清音の大体を、母音を意識して正しく読んでいる。</p>	学習の様子 発言 ワークシート
おおきくなった	<p>【関】観点をもって、対象を丁寧に観察し、適切な言葉で記録しようとしている。</p> <p>【書】教科書の観点を参考にしながら、丁寧に観察して、書く材料を集めている。</p> <p>【書】教科書の二つの作例の書き方の違いに気付き、どちらかを選んで同じような形式で書いている。</p> <p>【言】観察したことを記録するための観点について理解している。</p>	学習の様子 発言 ワークシート

おむすびころりん	<p>【関】 役割を決めて楽しんで音読しようとしている。</p> <p>【読】 繰り返しや七五調のリズムなどを楽しんで音読している。</p> <p>【読】 場所、人物、出来事に注意して読んでいる。</p> <p>【言】 様子を表す語句、動きを表す語句、気持ちを表す語句があることに気付いている。</p>	<p>学習の様子 発言 ワークシート テスト</p>
たからものをおしえよう	<p>【関】 説明の方法を知り、「たからもの」を友達に教えようとしている。</p> <p>【話・聞】 説明のために必要な事柄を集め、順序立てて説明している。</p> <p>【話・聞】 二人組で相談するとき、グループで発表するとき、それぞれに適した声の大きさや言葉遣いで話している。</p> <p>【話・聞】 相手が伝えようとしていることを、興味をもって聞いている。</p> <p>【言】 言葉には、事物の内容や自分の経験を伝える働きがあることに気付いている。</p>	<p>学習の様子 ワークシート テスト</p>
はをへをつかおう	<p>【関】 「は・を・へ」の使い方に注意しようとしている。</p> <p>【書】 語と語の関係を把握し、助詞「は・を・へ」を正しく使って文を書いている。</p> <p>【言】 助詞「は・を・へ」を文の中で正しく使っている。</p>	<p>学習の様子 発言 ノート</p>
すきなこと、なあに	<p>【関】 好きなことを書いて知らせることに興味をもち、進んで書こうとしている。</p> <p>【書】 教科書の例文に準じて、理由が分かるように書いている。</p> <p>【書】 書いたものを友達と読み合い、内容について感想を伝えている。</p> <p>【言】 主語と述語の関係に注意し、句読点を正しく用いて書いている。</p>	<p>学習の様子 ワークシート</p>
おおきなかぶ	<p>【関】 物語を読み、進んで音読を工夫しようとしている。</p> <p>【読】 繰り返しの言葉やリズムを楽しんで音読している。</p> <p>【読】 場面の様子や登場人物の動きを想像して、声の出し方を工夫したり動作を考えたりして音読している。</p> <p>【言】 誰が何をしたかを理解している。</p>	<p>学習の様子 音読</p>
ほんはともだち	<p>【関】 進んで本を選んで読もうとしている。</p> <p>【読】 自分の読みたい本を選んで読んでいる。</p> <p>【読】 選んだ本のおもしろい点や楽しく感じる点を見付けている。</p> <p>【言】 本の中の平仮名を正しく読んでいる。</p>	<p>学習の様子</p>
こんなことをしたよ	<p>【関】 自分の体験を思い出し、友達に伝えるための文章を書こうとしている。</p> <p>【書】 体験を詳しく思い出して、書くことを集めている。</p> <p>【書】 体験とそのときに感じたことを三文程度で書き、書いたものを読み合っている。</p> <p>【言】 長音、拗音などの表記や助詞「は・を・へ」を正しく文の中で用いている。</p>	<p>学習の様子 ワークシート</p>

いちねんせい のうた	<p>【関】 詩に興味をもち、楽しんで読もうとしている。</p> <p>【読】 内容や言葉の響きを考えながら工夫して音読している。</p> <p>【言】 語のまとまりを捉えて平仮名を読んでいる。</p>	学習の様子 音読
なつやすみのこと をはなそう	<p>【関】 夏休みに経験したことをみんなに知らせることに興味をもって取り組もうとしている。</p> <p>【話・聞】 夏休みの出来事から題材を決めている。</p> <p>【話・聞】 友達に伝わるように、話す事柄を順序立てて丁寧な言葉で話している。</p> <p>【話・聞】 話し手の方を見ながら、興味をもって聞いている。</p> <p>【言】 「です」「ます」を用いて丁寧な言葉で話している。</p>	学習の様子 発言
ひらがなあつまれ	<p>【関】 進んで言葉を探し、書こうとしている。</p> <p>【書】 条件に合う言葉を書いている。</p> <p>【言】 平仮名の大体を読んで書いている。</p>	学習の様子 発言 ワークシート テスト
ゆうやけ	<p>【関】 物語を楽しみ、好きなところを話したり、想像したことをもとに工夫して読もうとしたりしている。</p> <p>【読】 好きな場面を選び、登場人物やその行動を捉えて想像を広げながら読んでいる。</p> <p>【読】 物語の内容と関連する体験を思い出して自分の思いや考えを話している。</p> <p>【言】 言葉によって体験が伝えられることに気付いている。</p> <p>【言】 片仮名を正しく読み、書いている。</p>	学習の様子 発言 ワークシート テスト
おはなしをつくろ う	<p>【関】 絵から分かることを手がかりにして、意欲的に話をつくろうとしている。</p> <p>【書】 事柄の順序に沿って、簡単な構成を考えている。</p> <p>【言】 言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気付いている。</p>	学習の様子 発言
かたかなをみつけ よう	<p>【関】 身の回りにある片仮名を、進んで探そうとしている。</p> <p>【書】 語としてのまとまりを意識して、片仮名の語を書いている。</p> <p>【言】 教科書に提示された片仮名を正しく読んだり書いたりしている。</p>	学習の様子 発言 ワークシート ノート

うみのかくれんぼ	<p>【関】 説明文を進んで読んだり、図鑑や科学読み物で調べたりしようとしている。</p> <p>【読】 問いかけがどんな事柄を取り上げているかを理解している。</p> <p>【読】 事柄の順序に気を付けて読み、何が書かれているかを捉えている。</p> <p>【読】 自分の経験や知識と関わらせて、読み取った内容を友達と話している。</p> <p>【言】 主語と述語の関係や、漢字の読み方に注意して文章を読んでいる。</p>	学習の様子 発言 ワークシート テスト
かずとかんじ	<p>【関】 数え歌や数を漢字で書くことを楽しもうとしている。</p> <p>【書】 数を表す漢字には幾つかの読み方があることを理解して、数え歌を作り書いている。</p> <p>【言】 一から十の漢数字を用いて数を表し、ものによって適切な助数詞を使っている。</p>	学習の様子 発言 ノート
これはなんでしょう オリンピッククイズをつくろう	<p>【関】 オリンピックに関心をもち、関連本を使って調べようとしている。</p> <p>【関】 問題作りを楽しみ、進んで話し合おうとしている。</p> <p>【読】 本の中からオリンピックについて書かれていることを見付けている。</p> <p>【話・聞】 オリンピックについて調べたことの中から題材を決め、事物の特徴を集めている。</p> <p>【話・聞】 互いの考えを終わりまで聞き、話題に沿って話し合っている。</p> <p>【話・聞】 問題を聞いて分からないところを質問したり、適切に答えたりしている。</p> <p>【言】 物の特徴を表す語句を理解している。</p> <p>【言】 質問するときの言葉遣いでクイズを作っている。</p>	学習の様子 発言 ワークシート
くじらぐも	<p>【関】 想像を広げながら、物語を楽しんで読もうとしている。</p> <p>【読】 会話文を工夫しながら、場面の様子がよく分かるように音読している。</p> <p>【読】 場面の様子や登場人物の行動について、想像を広げながら読んでいる。</p> <p>【読】 話の好きなところを見付けて書いている。</p> <p>【言】 会話はかぎ（「 」）を使って書くことを理解している。</p>	学習の様子 発言 ワークシート テスト
しらせたいな、みせたいな	<p>【関】 知らせたいものについて、よく見て書こうとしている。</p> <p>【書】 よく見て気付いたことを短い言葉で書き表している。</p> <p>【書】 語と語や文と文の続き方に気を付けながら、つながりのある文や文章を書いている。</p> <p>【書】 文章を読み返し、句読点や字の間違いなどを直している。</p> <p>【言】 句読点を正しく使って書いている。</p>	学習の様子 発言 ワークシート

まちがいをなおそう	<p>【関】 書いた文章を読んで間違いを見付けたり、正しく直したりしようとしている。</p> <p>【書】 書いた文章を読み返し、間違いを正しく直している。</p> <p>【言】 助詞「は・を・へ」などの使い方を正しく理解している。</p>	<p>学習の様子 発言 ワークシート テスト</p>
かん字のはなし	<p>【関】 絵や印からできた漢字の成り立ちについて進んで知ろうとしている。</p> <p>【書】 学んだ漢字を使って語と語の続き方に注意して短文を書いている。</p> <p>【言】 漢字と表音文字の違いに気付くとともに、教材文に出てくる漢字を正しく読んだり書いたりしている。</p>	<p>学習の様子 発言 ワークシート テスト</p>
ことばを見つけよう	<p>【関】 言葉遊びの楽しさに気付き、進んで音読したり、作ったりしようとしている。</p> <p>【言】 文字を組み合わせて言葉ができることや、一文字違うだけで別の意味になることを理解している。</p>	<p>学習の様子 発言 ノート テスト</p>
じどう車くらべ	<p>【関】 自動車について説明されている絵本や図鑑、文章などを読み、進んで調べようとしている。</p> <p>【読】 事柄の順序を考えながら読み、内容の大体を理解している。</p> <p>【読】 本や文章の中から、必要な言葉や文を書き抜いている。</p> <p>【読】 自分が知りたい自動車の知識を得るために本や文章を選んで読んでいる。</p> <p>【書】 「そのために」を使って文と文をつなぎ、自動車の仕事と作りを説明する文章を書いている。</p> <p>【書】 書いた文章を、友達と読み合い、よいところについて感想を伝え合っている。</p> <p>【言】 長音・拗音・促音などの表記や、句読点を適切に用いて書いている。</p>	<p>学習の様子 発言 ワークシート テスト</p>
かたかなをかこう	<p>【関】 身近なものの中に片仮名で表されているものがあることに気付き、進んで探そうとしている。</p> <p>【書】 片仮名の語を正しく書いて語と語の続き方に気を付けて書いている。</p> <p>【言】 片仮名の長音や拗音、促音の表し方を理解し、正しく読んだり書いたりしている。</p>	<p>学習の様子 発言 ワークシート テスト</p>
まのいいりょうし	<p>【関】 昔話の読み聞かせを楽しんで聞いたり、自分から進んで読んだりしようとしている。</p> <p>【読】 場面の様子や登場人物の行動について、想像を広げながら読み聞かせを聞いている。</p> <p>【言】 昔話の読み聞かせを聞いたり、自分で読んだりして親しみ、おもしろかったところを友達に話している。</p>	<p>学習の様子 発言</p>

むかしばなしがいっぱい	<p>【関】 日本や外国の昔話を楽しみ、読みたい本を進んで自分で探して読もうとしている。</p> <p>【読】 読みたい本を選んで読み、自分の経験や読書体験と結び付けて、感想を述べている。</p> <p>【言】 昔話のおもしろさや語り口調、言い回しに親しんでいる。</p>	学習の様子
ともだちに、きいてみよう	<p>【関】 紹介するために必要なことを進んで尋ねたり、それに答えたりしようとしている。</p> <p>【話・聞】 「いつ」「どこで」「誰が」「何を」などを使って尋ね、大事なことを落とさないように、友達の答えをノートに書いている。</p> <p>【話・聞】 分かりやすいように話の順序を考えながら、丁寧な言葉遣いで話している。</p> <p>【言】 聞いたことを伝えるときの話し方を理解している。</p>	学習の様子 発言 テスト
日づけとよう日	<p>【関】 1年や1週間を表す言葉に親しみながら、日づけや曜日の歌を楽しんで読んだり、書いたりしている。</p> <p>【書】 語と語の続き方に注意しながら、ノートに視写している。</p> <p>【言】 日づけや曜日を表す言葉を、正しく読んだり書いたりしている。</p>	学習の様子 発言 ノート テスト
本をえらんでよもう	<p>【関】 本を紹介し合うことに興味をもち、読みたい本を進んで選び、好きなところを見付けながら読もうとしている。</p> <p>【読】 場面の様子や登場人物の行動について想像を広げ、好きなところを見付けながら読んでいる。</p> <p>【読】 題名・作者・表紙などの観点をもとに、読みたい本を選んで読んでいる。</p> <p>【書】 物語の好きなところをカードに書き、友達が書いたカードを読んで感想を伝え合っている。</p> <p>【言】 本を紹介するときに必要な言葉（題名、作者など）を理解している。</p>	学習の様子 発言
てんとうむし	<p>【関】 話しかけるように読んだり動作化をしたりして、読み方を工夫しようとしている。</p> <p>【読】 想像したことをもとに、声の大きさや速さを工夫して音読している。</p> <p>【言】 語のまとまりを捉えながら、平仮名をすらすらと読んでいる。</p>	学習の様子 発言
ものの名まえ	<p>【関】 物の名前や「おみせやさんごっこ」に興味をもち、進んで話したり聞いたりしようとしている。</p> <p>【話・聞】 店でのやり取りに沿って、尋ねたり応答したりしている。</p> <p>【言】 上位語と下位語の関係を理解し、店の看板には上位語に当たる言葉を、品物には下位語に当たる言葉を書いている。</p>	学習の様子 発言 ワークシート
かたかなのかたち	<p>【関】 形の似ている片仮名や平仮名に興味をもち、身の回りから進んで片仮名を見付けようとしている。</p> <p>【書】 片仮名で書く言葉を使って、文を書いている。</p> <p>【言】 字形に注意して、片仮名を正しく書いている。</p>	学習の様子 発言 ノート

てがみでしらせよう	<p>【関】 手紙の書き方を理解し、進んで書こうとしている。</p> <p>【書】 伝えたい相手に応じて、経験したことから、嬉しかったことや楽しかったことを思い出し、必要な事柄を集めている。</p> <p>【書】 文と文の続き方に注意して、簡単な手紙を書いている。</p> <p>【言】 句読点の打ち方や、主語と述語の関係に注意して、敬体を使って書いている。</p>	学習の様子 発言 ワークシート
たぬきの糸車	<p>【関】 登場人物の行動を考えながら、昔話を楽しんで読もうとしている。</p> <p>【読】 想像したことをもとに、語のまとまりや言葉の響きに気を付けて音読している。</p> <p>【読】 場面の様子や登場人物の行動について、想像を広げながら読んでいる。</p> <p>【言】 行動を表す言葉を的確に理解している。</p>	学習の様子 発言 ワークシート テスト
ことばをたのしもう	<p>【関】 言葉遊びを楽しんだり、早口言葉に進んで挑戦しようとしていたりしている。</p> <p>【言】 言葉遊びや早口言葉を通して、拗音を除けば、原則として1文字が1音節（拍）に対応することに気づいている。</p>	学習の様子 発言
どうぶつの赤ちゃん	<p>【関】 動物の赤ちゃんについて説明されている文章や図鑑などを読み、進んで調べようとしている。</p> <p>【読】 ライオンとしまうまを比べ、その違いについてまとめている。</p> <p>【読】 目的に応じて、大事な言葉や文を書き抜いている。</p> <p>【言】 主語と述語の関係に注意して事柄の順序をとらえている。</p> <p>【言】 敬体で書かれた説明を理解している。</p>	学習の様子 発言 ワークシート テスト
お話を聞いて楽しもう	<p>【関】 読み聞かせのお話の中で好きなところを見付けながら読もうとしている。</p> <p>【読】 場面の様子や登場人物の行動について想像を広げながら、話を聞こうとしている。</p>	学習の様子 発言
にているかん字	<p>【関】 形の似ている漢字や筆順を間違えやすい漢字を進んで見付け、文の中で使おうとしている。</p> <p>【言】 似ている漢字を区別し、筆順に気を付けて、文の中で正しく書いている。</p>	学習の様子 発言 ノート テスト
だってだってのおばあさん	<p>【関】 場面の様子や登場人物などの好きなところを見付けながら、お話を進んで読もうとしている。</p> <p>【読】 登場人物の行動を中心に、好きなところを見付けながら読んでいる。</p> <p>【読】 好きな場面や登場人物の好きなところを書き抜いている。</p> <p>【言】 理由を表す言葉を理解して使っている。</p>	学習の様子 発言 ワークシート テスト

しのひろば	<p>【関】物語を読んで、音読を工夫しようとしている。</p> <p>【読】場面の様子や登場人物の動きを想像し、動作化している。</p> <p>【言】だれが何をしたかを理解している。</p>	学習の様子 音読
いいこといっぱい、 一年生	<p>【関】1年間の思い出を思い浮かべ、必要な材料を集めて書こうとしている。</p> <p>【書】絵や写真をもとに、思い出した出来事や、それにまつわる事柄を書き出している。</p> <p>【書】知らせたいことが明確になるよう、「いつ、何をした、どうだった」など書く順序を考えている。</p> <p>【書】語と語や文と文の続き方に注意して、分かりやすく書いている。</p> <p>【書】書いたものを読み合い、よいと思うことを伝えている。</p> <p>【言】文章を読み直して、間違いなどを正している。</p>	学習の様子 発言 ワークシート

単元名	評価規準	評価方法
どうぶつたんけん	<p>【関】 絵の中や生活の中に存在する数量に関心を持ち、集合間でその数量の多さを比べようとしている。</p> <p>【数】 集合の観点を常に意識して明確にしたり、集合の条件や観点を変えても、1対1対応の考えを用いたりしている。</p> <p>【技】 2つの数量の多少について、1対1対応の考え方をを用い、他のものの数に置き換えるなどの工夫をして比べることができる。</p> <p>【知】 いろいろなものの集合作りのしかたや、多さ比べの方法を工夫するよさを理解している。</p>	<p>発言・発表 観察 ノート</p>
1から10まで	<p>【関】 具体的な場面において、ものの個数を数で表すことよさに気づき、積極的にいろいろなものの個数を数えたり、表したりしようとしている。</p> <p>【数】 個数と数が1対1対応していることに気づき、数には順序性があることを意識して、10までの数の大小や順序について考えている。</p> <p>【技】 10までの数について、いろいろな生活場面で正しく用いることができる。</p> <p>【知】 10までの数の意味と数え方が分かり、その数の大きさや構成を理解している。</p>	<p>発言・発表 観察 ノート・テスト</p>
いくつといくつ	<p>【関】 数の分解・合成に関心を持ち、いくつといくつという見方で数をとらえようとしている。</p> <p>【数】 数の分解・合成を、順序立てて考えている。</p> <p>【技】 10までの数を分解・合成することができる。</p> <p>【知】 10までの数の分解・合成のしかたを理解している。</p>	<p>発言・発表 観察 ノート・テスト</p>
なんばんめ	<p>【関】 身近なものの順序や位置を表そうとしている。</p> <p>【数】 順序や位置を表すためには基準を決めることが必要であることに気づき、表す数は特定の1つだけを指していることを見いだしている。</p> <p>【技】 個数や順番を正しく数えたり表したりできる。</p> <p>【知】 順序数と集合数の違いを理解している。</p>	<p>発言・発表 観察 ノート・テスト</p>
たしざん(1)	<p>【関】 生活の中から加法の場面を想起して、加法の式で表すことや、加法となる問題作りに意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>【数】 合併や増加の場面を加法の適用場面として判断している。また、加法の式を具体的な場面に結び付けてとらえている。</p> <p>【技】 和が10以下の加法の計算ができる。また、加法の場面を式に表したり、式を読み取ったりすることができる。</p> <p>【知】 加法の適用場面として合併や増加の場面があることを理解し、加法の記号と等号を用いた式の意味を理解している。</p>	<p>発言・発表 観察 ノート・テスト</p>

ひきざん(1)	<p>【関】生活の中から減法の場面を想起して、減法の式で表すことや、減法となる問題作りに意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>【数】文や絵から、減法の場面なのかを判断している。また、減法の式を具体的な場面に結び付けてとらえている。</p> <p>【技】10以下の数について、減法の計算ができる。また、減法の場面を式に表したり、式を読み取ったりすることができる。</p> <p>【知】減法の適用場面として求残や求差の場面があることを理解し、減法の記号と等号を用いた式の意味を理解している。</p>	<p>発言・発表 観察 ノート・テスト</p>
おさらい	<p>【関】2学期で学習したことに進んで取り組み、学習のまとめをしようとしている。</p> <p>【数】これまでに学習してきた数の見方や考え方、計算のしかた、ものの長さや広さについての考え方を整理している。</p> <p>【技】数を数えたり、加法、減法の計算をしたりすることができる。任意単位を用いて、ものの長さや広さを比較することができる。</p> <p>【知】2位数の構成や順序、計算のしかたを理解している。任意単位を用いた長さや広さの比較の方法を理解している。</p>	<p>発言・発表 観察 ノート・テスト</p>
10より大きいかず	<p>【関】身近な事象の中に存在する数を見だし、数を数えたり、数字で表したりしようとしている。</p> <p>【数】10のまとまりを作って数えることを通して、十を単位とした数の仕組みとその表現のよさを見だししている。</p> <p>【技】10より大きく20までのものの数を数えたり、数字を用いて表したりすることができる。</p> <p>【知】「一の位」「十の位」の用語と意味を理解し、2位数の構成を理解している。</p>	<p>発言・発表 観察 ノート・テスト</p>
とけい(1)	<p>【関】自分の日常生活と時刻を関連させてとらえようとしている。</p> <p>【数】時刻(何時、何時半)を読む際、時計の長針、短針の位置関係に着目して考えている。</p> <p>【技】時計を操作しながら、時刻(何時、何時半)を読んだり、時刻を模型で表したりすることができる。</p> <p>【知】時計の数字の目盛りや長針や短針の位置関係をもとに、模型を操作することによって、時刻(何時、何時半)の読み方を理解している。</p>	<p>発言・発表 観察 ノート・テスト</p>
かずくらべ	<p>【関】数に関心を持ち、身の回りにあるいろいろな数を整理して数えようとしている。</p> <p>【数】ものの個数を数えるときに、絵や図などを用いて、分かりやすく表す方法を工夫している。</p> <p>【技】ものの個数を絵や図などを用いて表し、資料の最大値や最小値を読み取ることができる。</p>	<p>発言・発表 観察 ノート・テスト</p>
かたち(1)	<p>【関】身の回りにあるものの形が、基本図形の組み合わせでできているととらえ、いろいろな形を用いて遊んだり構成したりしようとしている。</p> <p>【数】立体の形や面の特徴に着目して触ったり、形を写し取ったりして図形の分類を考えている。</p> <p>【技】身の回りにあるものの形から、基本的な平面図形を取り出したり、その基本図形を組み合わせたりすることができる。</p> <p>【知】立体の形や面の特徴に着目して触ったり、形を写し取ったりして基本的な立体図形や平面図形の形の特徴や機能的な特徴を理解している。</p>	<p>発言・発表・観察 ノート・テスト</p>

たしざんとひきざん	<p>【知】ものの個数を絵や図などを用いて表すことで、個数の大小が分かりやすくなるなど、資料を整理して表すよさを理解している。</p> <p>【関】問題場面を図や具体物などを用いて表すなどして、3口の数の加減計算の場面を、判断しようとしている。</p> <p>【数】3口の数の加減計算の場面を、図や具体物などを用いたり、2つの数の加減法をもとに考えたりして、演算決定をしている。</p> <p>【技】3口の数の加減計算の場面を、具体物や図などをもとにして、立式して答えを求めることができる。</p> <p>【知】3口の数の加減計算の場面を、具体物や図などを用いて理解し、計算の意味やそのしかたを理解している。</p>	<p>発言・発表 観察 ノート・テスト</p>
たしざん(2)	<p>【関】1位数と1位数の加法で繰り上がりのある計算に進んで取り組み、その計算のしかたを考えようとしている。</p> <p>【数】繰り上がりのある加法の計算のしかたを、具体物や言葉、式、図を用いて表現して考えている。</p> <p>【技】1位数と1位数の加法で、繰り上がりのある場合の計算が正しくできる。</p> <p>【知】1位数と1位数の加法で、10のまとまりに着目することで、繰り上がりのある計算の意味やその方法を理解している。</p>	<p>発言・発表 観察 ノート・テスト</p>
ひきざん(2)	<p>【関】(十何)－(1位数)の減法で、繰り下がりのある計算に進んで取り組み、その計算のしかたを考えようとしている。</p> <p>【数】繰り下がりのある減法の計算のしかたを、具体物や言葉、式、図を用いて表現して考えている。</p> <p>【技】(十何)－(1位数)の減法で、繰り下がりのある場合の計算が正しくできる。</p> <p>【知】(十何)－(1位数)の減法で、10のまとまりに着目することで、繰り下がりのある計算の意味やその方法を理解している。</p>	<p>発言・発表 観察 ノート・テスト</p>
たすのかな ひくのかな	<p>【関】問題場面を図や具体物などを用いて表すなどして、どの演算を用いればよいかを判断しようとしている。</p> <p>【数】加法、減法が用いられる場面を、図や具体物などを用いて考え、演算決定をしている。</p> <p>【技】加法、減法が用いられる場面を、具体物や図などをもとにして、立式して答えを求めることができる。</p> <p>【知】加法、減法の用いられる場面を具体物や図などを用いて理解し、3口の場合の加減法の計算や順序数、集合数に関連した加減法の計算の意味やその方法を理解している。</p>	<p>発言・発表 観察 ノート・テスト</p>
おさらい	<p>【関】2学期で学習したことに進んで取り組み、学習のまとめをしようとしている。</p> <p>【数】これまでに学習してきた数の見方や考え方、計算のしかた、ものの長さや広さについての考え方を整理している。</p> <p>【技】数を数えたり、加法、減法の計算をしたりすることができる。任意単位を用いて、ものの長さや広さを比較することができる。</p> <p>【知】2位数の構成や順序、計算のしかたを理解している。任意単位を用いた長さや広さの比較の方法を理解している。</p>	<p>発言・発表・観察 ノート・テスト</p>

<p>大きさくらべ</p>	<p>【関】身近にあるものの長さ、体積、面積に関心を持ち、いろいろな方法で比べようとしている。</p> <p>【数】身近にあるものの長さ、体積、面積の比べ方や表し方について、工夫して考えている。</p> <p>【技】身近にあるものの長さ、体積、面積を直接比較や間接比較で比べたり、鉛筆や色板、コップなどを単位として、そのいくつかでその量を比べたりすることができる。</p> <p>【知】身近にあるものの長さ、体積、面積の直接比較や間接比較の方法を理解している。また、鉛筆や色板、コップなどを単位としてそのいくつかでその量を表す方法を理解し、量の大きさについての豊かな感覚をもっている。</p>	<p>発言・発表・観察 ノート・テスト</p>
<p>100までのかず</p>	<p>【関】ブロックの数などを数える活動を通して、数の数え方や表し方に関心を持ち、工夫して数えたり、数を表したりしようとしている。</p> <p>【数】100までの数表を見て、いろいろな数のきまりを見付け、数の仕組みとその表現のよさに気付いている。</p> <p>【技】100までの数を正しく数え、読んだり書いたりできる。</p> <p>【知】100までの数の読み方、書き方、数の大小、順序、系列を理解し、数の大きさや構成についての豊かな感覚をもっている。</p>	<p>発言・発表 観察 ノート・テスト</p>
<p>とけい(2)</p>	<p>【関】自分の日常生活と時刻を関連させてとらえようとしている。</p> <p>【数】時刻(何時何分)を読む際、時計の長針、短針の位置関係に着目して考えている。</p> <p>【技】時計を操作しながら、時刻(何時何分)を読んだり、時刻を模型で表したりすることができる。</p> <p>【知】時計の数字の目盛りや長針や短針の位置関係をもとに、模型を操作することによって、時刻(何時何分)の読み方を理解している。</p>	<p>発言・発表 観察 ノート・テスト</p>
<p>診断テスト</p>	<p>【技】数を数えたり、加法、減法の計算をしたりすることができる。ものの長さや広さを比較することができる。</p> <p>【知】2位数の構成や順序、計算のしかたを理解している。長さや広さの比較の方法を理解している。</p>	<p>ベーシック診断テストA</p>
<p>かたち(2)</p>	<p>【関】身の回りの具体物をイメージしながら、形を作ろうとしている。</p> <p>【数】基本的な平面図形を並べたり、移動させたりしながら、形を構成・分解することを考えている。</p> <p>【技】基本的な平面図形を用いて、その図形を組み合わせた形、囲んだ線で形を表したりすることができる。</p> <p>【知】平面図形を構成しながら、基本的な平面図形の性質を理解している。また、形の観察、構成、分解の活動を通して、図形についての基礎となる経験を豊かにしている。</p>	<p>発言・発表 観察 ノート・テスト</p>

一年間のまとめ	<p>【関】 1年で学習したことに進んで取り組み、学習のまとめをしようとしている。</p> <p>【数】 これまでに学習してきた数の見方や考え方、計算のしかた、ものの長さや広さについての考え方を整理している。</p> <p>【技】 数を数えたり、加法、減法の計算をしたりすることができる。任意単位を用いて、ものの長さや広さを比較することができる。</p> <p>【知】 2位数の構成や順序、計算のしかたを理解している。任意単位を用いた長さや広さの比較の方法を理解している。</p>	発言・発表・観察 ノート・テスト
---------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------

単元名	評価規準	評価方法
わくわくどきどき しょうがっこう	<p>【関】学校の施設の様子、学校生活を支えている人々や友達、通学路の様子やその安全を守っている人々に関心をもち、楽しく学校生活を送ると共に、安全な登下校をしようとしている。</p> <p>【思】学校の施設の利用、学校生活を支えている人々や友達との関わり、安全な登下校などについて、自分なりに考えたり、工夫したり、振り返ったりして、それを素直に表現している。</p> <p>【気】学校の施設の位置や特徴、役割、学校生活を支えている人の存在や働きなどに気付いている。また、通学路における危険箇所や安全を守ってくれる施設や人々に気付いている。</p>	発言分析 行動観察 聞き取り ワークシート
はるをみつけにいこう	<p>【関】野原や公園で、生き物や樹木、草花などに諸感覚を使ってふれ合い、友達と一緒に春の遊びを楽しもうとしている。</p> <p>【思】諸感覚を使って、生き物や樹木、草花などを観察し、それらとの関わり方を工夫している。</p> <p>【気】さまざまな自然とのふれ合いや遊びの中で、友達と一緒に遊ぶ楽しさや自然の不思議さに気付いている。</p>	発言分析 行動観察 聞き取り ワークシート
きれいにさいてね わたしのはな	<p>【関】植物の変化や成長の様子に関心をもち、親しんだり大切にしたりしようとしている。</p> <p>【思】植物の世話の仕方を工夫し、成長の様子を表現している。</p> <p>【気】植物も生命をもっていることや成長していること、必要な世話の仕方について気付いている。</p>	発言分析 行動観察 聞き取り ワークシート
なつともだちになろう	<p>【関】夏の野原や公園の遊び場で諸感覚を使って楽しく遊んだり、生き物に興味をもって探したりしようとする。</p> <p>【思】暑い夏を元気に楽しく過ごすために遊びを工夫したり、自然物や生き物の様子や変化を絵や文にして表したりしている。</p> <p>【気】春から夏へと季節が移り変わっていることや、自分の遊びや生活も変化していることに気付いている。</p>	発言分析 行動観察 聞き取り ワークシート

<p>なかよくなろうね 小さなともだち</p>	<p>【関】生き物とふれ合ったり、飼育したりして、その生き物に関心をもち、親しんだり大切にしたりしようとしている。</p> <p>【思】生き物たちの食べ物を考えたり飼育環境や世話の仕方を考えたり、工夫したりしている。</p> <p>【思】生き物の動きなど、発見したことを自分なりに表現している。</p> <p>【気】生き物たちとのふれ合いを通して、生き物たちも自分たちと同じように生きていることに気付いている。</p> <p>【気】学校の中には人間が世話をして飼われている生き物と、自然の中で暮らしている生き物がいることに気付いている。</p>	
<p>あきともだちになろう はごろもちょうの こうえんで、あきを みつけよう</p>	<p>【関】秋を探したり調べたりする活動の中で、見付けてきた木の実や葉などの自然物を使って遊ぶものを作ったり、友達と楽しく遊んだりしようとしている。</p> <p>【思】遊びを楽しくするために材料や遊び方を工夫したり、「あきのたからものランド」に招待する人たちのことを考えて計画を立てたりしている。</p> <p>【気】秋になると自然の様子が変わること、自然の中で遊んだり身の回りのものを使って作ったり遊んだりすることや、身近な人と交流することの楽しさなどに気付いている。</p>	<p>発言分析 行動観察 聞き取り ワークシート</p>
<p>さまざまなくについてしろう</p>	<p>【関】5つの国・地域に関心をもち、クイズの答えを考えたり、答えたりしようとしている。</p>	<p>発言分析 行動観察</p>
<p>作ってためして</p>	<p>【関】身近な自然を利用したり身近にあるものを使ったりなどして、動くおもちゃを作ろうとしている。</p> <p>【関】みんなで遊びを楽しもうとしている。</p> <p>【思】身近なもので動くおもちゃを作るために、考えたり工夫したりしている。</p> <p>【思】作ったもので楽しく遊ぶ方法を考えている。</p> <p>【思】楽しかったことや工夫したことなど、自分なりの方法で表現している。</p> <p>【気】おもちゃが動く仕組みに気付き、そのおもしろさや自然の不思議さに気付いている。</p> <p>【気】自分たちで協力したり工夫したりすると、遊びや生活を楽しめることに気付いている。</p> <p>【気】自分や友達のよさに気付いている。</p>	<p>発言分析 行動観察 聞き取り ワークシート</p>

かぞくにこにこ大 さくせん	<p>【関】 家族や自分の生活を振り返ることにより、家族のことや家庭生活、自分の役割を積極的に果たすとともに、規則正しく健康に気を付けて生活しようとしている。</p> <p>【思】 家庭生活を支えている家族のことや、自分もその一員としてできることを考えたり、工夫したり、振り返ったりして、それを素直に表現している。</p> <p>【気】 家庭生活を支えている家族のことが分かり、その一員としての自分ができることに気付いている。</p>	発言 行動観察 ワークシート
ふゆともだちになろう	<p>【関】 冬の自然を生かした遊びや伝承遊びに関心を持ち、友達や年長者と一緒に楽しく生活しようとしている。</p> <p>【思】 身近な素材を使っておもちゃを作ったり、遊び方や約束を工夫したりして、遊びを楽しくしようと工夫している。</p> <p>【気】 冬の樹木や草花、虫などから季節の変化を感じるとともに、自分の生活も変わってきていることに気付いている。</p>	発言 行動観察 聞き取り ワークシート
もうすぐ2年生	<p>【関】 1年間の出来事やがんばったことなどを思い出し、自分の成長を振り返ろうとしている。</p> <p>【関】 新しい1年生を迎えるための準備を通して、2年生への期待をもって意欲的に生活しようとしている。</p> <p>【思】 1年間の出来事やがんばったことなどを振り返り、自分なりの方法で表現している。</p> <p>【思】 新しい1年生を迎えるための話し合いや準備を通して、自分の成長に希望を持ち、これからの生活について考えている。</p> <p>【気】 1年間を通して自分でできるようになったことや役割が増えたことなどが分かり、自分のよさや可能性に気付いている。</p> <p>【気】 新しい1年生に教えることができるようになった自分の成長に気付いている。</p>	発言 行動観察 聞き取り ワークシート

単元名	評価規準	評価方法
<p>うたでなかよしになろう うたでさんぼ ぞうさんのさんぼ てとてであいさつ ひらいたひらいた</p>	<p>【関】 絵から歌を見付けることに興味・関心を持ち、友達と声をそろえて歌う学習に進んで取り組もうとしている。</p> <p>【関】 範唱に合わせて歌ったり体を動かしたりする学習に楽しんで取り組もうとしている。</p> <p>【創】 拍の流れを感じ取りながら体の動かし方や歌い方を工夫している。</p> <p>【創】 範唱を聴き、歌詞の表す様子を思い浮かべたり、楽曲の気分を感じ取ったりして表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。</p> <p>【技】 拍の流れにのって体を動かしながら、声を合わせて歌っている。</p> <p>【技】 音楽に合わせて、友達と一緒に歌ったり遊んだりしている。</p>	<p>学習の様子</p> <p>発言や表情の観察</p> <p>歌唱の聴取</p>
<p>はくを かんじて あそぼう さんぼ なまえあそび かたつむり</p>	<p>【関】 音楽に合わせて歌ったり体を動かしたりして、拍の流れを感じ取る学習に進んで取り組もうとしている。</p> <p>【関】 拍の流れにのって返事をしたり、言葉のリズムを生かして表現したりする学習に楽しく取り組もうとしている。</p> <p>【創】 拍の流れにのる面白さを感じ取りながら、言葉を選び、表現を工夫している。</p> <p>【創】 歌のリズムと拍の流れとのかかわり合いを感じ取って、様子を思い浮かべながら表現の仕方を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。</p> <p>【技】 拍の流れにのって、手拍子を打ったり「●●●はい」の言葉でリレーをしたりしている。</p> <p>【技】 拍の流れにのって、リズムに気を付けながら歌っている。</p>	<p>学習の様子</p> <p>発言や表情の観察</p> <p>歌唱の聴取</p>

<p>はくをかんじてリズムをうとう</p> <p>じゃんけんぽん みんなであそぼう しろくまのジェンカ ぶんぶんぶん ことばでリズム うみ</p>	<p>【関】 拍の流れを感じ取って、歌ったりリズム唱やリズム打ちをしたりする学習に進んで取り組もうとしている。</p> <p>【関】 身近な打楽器に親しみ、音色に気を付けて簡単なリズムを演奏する学習に進んで取り組もうとしている。</p> <p>【関】 自分の歌声に気を付けて歌う学習に進んで取り組もうとしている。</p> <p>【関】 リズムや拍の流れを感じ取って体を動かしながら聴く学習に進んで取り組もうとしている。</p> <p>【創】 リズムやフレーズを聴き取り、旋律や拍の流れとのかかわり合いを感じ取りながら、声の出し方や楽器の打ち方を工夫し、どのように表現するかについて思いをもっている。</p> <p>【創】 言葉のもつリズムを聴き取り、同じリズムの反復や異なるリズムの組合せによる違いを感じ取りながら、二つのリズムの組合せを工夫し、どのようなリズムをつくるかについて思いをもっている。</p> <p>【技】 範唱や範奏、伴奏などを聴いたりリズム譜を見たりして、拍の流れにのって歌ったり打楽器を演奏したりしている。</p> <p>【技】 リズムに合う言葉を見付け、拍の流れにのって、リズムをつくっている。</p> <p>【技】 自分の歌声に気を付けながら、楽曲の気分にあった表現で歌っている。</p> <p>【鑑】 リズムや拍の流れを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取って、体を動かしながら楽曲全体にわたる気分を楽しんで聴いている。</p>	<p>学習の様子</p> <p>発言や表情の観察</p> <p>演奏の聴取</p>
<p>どれみでうたったりふいたりしよう</p> <p>みつばちのぼうけん たのしくふこう どんぐりさんのおうち どれみで あいさつ どれみの まねっこ なかよし どれみふあそのまねっこ どんぐりさんのおうち (どれみ) どれみの まねっこ</p>	<p>【関】 鍵盤ハーモニカの音色や演奏に興味・関心をもち、工夫して音を出したり、楽曲の気分を感じ取ったりする学習に進んで取り組もうとしている。</p> <p>【関】 鍵盤ハーモニカに親しみ、音色に気を付けて簡単な旋律を演奏する学習に進んで取り組もうとしている。</p> <p>【関】 音の高低を感じ取りながら階名で模唱したり暗唱したりする学習に進んで取り組もうとしている。</p> <p>【創】 音の高低や長短を聴き取り、それらの働きが生み出す面白さを感じ取って、音の出し方を工夫している。</p> <p>【創】 音色や旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取り、音の高さを試しながら、どのように歌ったり演奏したりするかについて思いをもっている。</p> <p>【技】 音の位置を覚えて、音色に気を付けて、鍵盤ハーモニカを演奏している。</p> <p>【技】 音の高さの違いに気を付けて、歌詞や階名で模唱したり暗唱したりしている。</p> <p>【鑑】 鍵盤ハーモニカで演奏される「ぶんぶんぶん」の旋律を聴き取り、演奏の仕方や音色が生み出すよさや面白さを感じ取りながら、音色と旋律とのかかわり合いに気付いて聴いている。</p>	<p>学習の様子</p> <p>発言や表情の観察</p> <p>歌唱や演奏の聴取</p>

<p>ようすをおもいうかべよう おどるこねこ ひのまる はるなつあきふゆ</p>	<p>【関】 想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして、楽曲や演奏の楽しさに気付いて聴く学習に進んで取り組もうとしている。</p> <p>【関】 歌詞の表す情景や気持ちを想像しながら、言葉の発音に気を付けて歌う学習に進んで取り組もうとしている。</p> <p>【創】 旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、歌詞の表す情景を想像して発音や表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。</p> <p>【技】 自分の歌声や発音に気を付けて、拍の流れにのって歌っている。</p> <p>【技】 歌詞の表す情景や様子に合った表現で歌っている。</p> <p>【鑑】 旋律や音色と楽曲全体にわたる気分とのかかわり合いから、感じ取ったことや想像したことを言葉で表すなどして、楽曲や演奏の楽しさに気付いて聴いている。</p>	
<p>いろいろなおとをたのしもう シンコペーテッドクロック きらきらぼし おとさがし ほしぞらのおんがく</p>	<p>【関】 楽器の音色を聴き取り、想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして、打楽器の音色や楽曲の楽しさに気付いて聴く学習に進んで取り組もうとしている。</p> <p>【関】 いろいろな楽器の音色や声の出し方に興味・関心をもち、様子を思い浮かべて音の出し方や歌い方を工夫しながら表現する学習に進んで取り組もうとしている。</p> <p>【関】 楽器の音色に興味・関心をもち、自分の思いに合った音を探しながら、音色を生かした音楽づくりの学習に楽しんで取り組もうとしている。</p> <p>【創】 声や楽器の音色を聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、歌詞の表す情景や気持ちを想像して、それに合った歌い方や楽器の鳴らし方、強弱を工夫し、どのように表現するかについて思いをもっている。</p> <p>【創】 音色を聴き取り、そのよさや面白さを感じ取って、音の出し方を工夫し、音への発想を広げている。</p> <p>【創】 楽器の音色を聴き取り、様々な音色の違いを感じ取りながら、場面に合う音や、反復、問いと答えを生かした音楽づくりを工夫し、どのような音楽をつくるかについて思いをもっている。</p> <p>【技】 【鑑】 楽器の音色を聴き取り、その響きのよさや面白さを感じ取りながら、楽器の音色と楽曲の気分とのかかわり合いを感じ取って聴いている。</p> <p>【技】 【鑑】 楽曲全体にわたる気分を感じ取って、想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして、楽曲や演奏の楽しさに気付いて聴いている。</p>	

<p>にほんのうたをたのしもう さんちゃんが おおなみ こなみ おちゃらか ほう</p>	<p>【関】日本のわらべうたを聴いたり歌ったりする学習に進んで取り組もうとしている。 【創】わらべうたの旋律を聴き取り、そのよさを感じ取りながら、拍の流れに合わせてたり速度を工夫したりして、どのように表現するかについて思いをもっている。 【技】拍の流れにのって、友達と声を合わせて遊んだり歌ったりしている。 【鑑】わらべうたの旋律を聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、音楽に合わせて歌ったり手遊びをしたりし、わらべうたの楽しさに気付いて聴いている。</p>	<p>学習の様子 発言や表情の観察 歌唱の聴取</p>
<p>おとをあわせて たのしもう やまびこごっこ やまびこあそび こいぬのマーチ ラデツキーこうしんきょく みんなでたのしく</p>	<p>【関】友達の歌声や楽器の音に興味・関心をもって、互いに聴きながら表現する活動に進んで取り組もうとしている。 【関】拍の流れを感じ取り、身近な楽器に親しみながら、簡単なリズムや旋律を演奏する学習に進んで取り組もうとしている。 【関】旋律や強弱の違いを聴き取り、拍の流れにのりながら、それらのかかわり合いを感じ取って聴く学習に意欲的に取り組もうとしている。 【創】自分や友達の声の強弱を聴き取り、やまびこのようにまねる面白さを感じ取りながら、声の出し方を工夫している。 【創】フレーズを聴き取り、交互に歌うことの面白さを感じ取りながら、互いの声を聴き合って強弱を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。 【創】音色や旋律、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出す面白さを感じ取りながら、演奏の仕方を工夫し、どのように表現するかについて思いをもっている。 【技】友達の歌声を聴きながら、自分の声を合わせたり、強弱の違いを表現したりして歌っている。 【技】範唱や範奏を聴いたりリズム絵譜を見たりし、音色に気を付けながら拍の流れにのってリズムや旋律を演奏している。 【技】互いの歌声や音を聴き、声や楽器の組み合わせによる響きを感じ取りながら、拍の流れにのって歌ったり演奏したりしている。 【鑑】拍の流れを感じ取りながら体を動かし、行進曲の楽しさに気付いて聴いている。 【鑑】旋律の特徴や強弱の違いを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、楽曲全体にわたる気分を楽しんで聴いている。</p>	<p>学習の様子 発言や表情の観察 歌唱や演奏の聴取</p>

単元名	評価規準	評価方法
すきなもののいっぱい	<p>【関】思い付いたままに絵をかくことに関心をもち、楽しもうとしている。</p> <p>【発】自分が好きなものやかきたいものを見付けたり、思い付いたりしてかいている。</p> <p>【創】クレヨンやパスなどの描画材料の感触を確かめながら、形や色を工夫してかいている。</p> <p>【鑑】友達と作品を見せ合い、互いのよさやおもしろさに気付いている。</p>	<p>観察 作品 ワークシート</p>
「じぶんマーク」で みんなともだち	<p>【関】ものに目や手足をかき加えると、ものが変化し、生き物に生まれ変わることに興味や関心をもとうとしている。</p> <p>【発】好きなものに目や手足をかき加えながら、楽しい生き物を思い付いている。</p> <p>【創】好きなものの形や色を生かし、目や手足を工夫して生き物をかいている。</p> <p>【鑑】「自分マーク」を友達と紹介し合ったり、かき合ったりして、相互の表現の特徴やよさ、違いなどに気付いている。</p>	<p>観察 作品 ワークシート</p>
しぜんとなかよし	<p>【関】自然の材料を使った活動を楽しもうとしている。</p> <p>【発】自然の材料の形や色、質感などのおもしろさに気付き、それらを生かしながら活動している。</p> <p>【創】体全体を使い、自分の考えたことや友達といっしょになって考えたことをもとにして活動を進めている。</p> <p>【鑑】自然に親しむとともに、自他の活動のよさや楽しさを感じている。</p>	<p>観察 作品 ワークシート</p>
あめのひだってたのしいな	<p>【関】いろいろな色の折り紙を細かくちぎって貼り重ねたときの美しさやおもしろさに関心をもち、楽しもうとしている。</p> <p>【発】貼り重ねたちぎり絵から、雨の景色について想像を広げ、表したいものを思い付いている。</p> <p>【創】ちぎり絵とクレパスの絵を合わせるおもしろさや楽しい感じを生かしている。</p> <p>【鑑】作品をお互いに見合い、色やちぎった大きさによってどんな違いがあるかに気付いて話し合っている。</p>	<p>観察 作品 ワークシート</p>
クルクルぐるーり	<p>【関】絵の具を筆でぬる快さを味わいながら、心を開いてかく活動を楽しもうとしている。</p> <p>【発】「クルクル」を思いのままにかくことから想像を広げ、表したいものを思い付いている。</p> <p>【創】かく筆の太さ、手を動かす速さや強さによる筆触、色の違いなどの表し方を工夫している。</p> <p>【鑑】それぞれの「クルクル」や、それからイメージを広げた表現の違いやよさに気付いている。</p>	<p>観察 作品 ワークシート</p>
いろいろならべて	<p>【関】材料を並べたり、組み合わせたりして遊ぶことに興味や関心をもち、取り組もうとしている。</p> <p>【発】材料の大きさ、形や色などの組み合わせを発想し、楽しい並べ方を構想している。</p> <p>【創】形や色の組み合わせを工夫することを楽しんでいる。</p> <p>【鑑】友達や自分のつくった形や色のおもしろさを味わっている。</p>	<p>観察 作品 ワークシート</p>
おってちよつきん	<p>【関】紙を折ったり、切ったりして、つくり方を工夫することを楽しもうとしている。</p> <p>【発】紙を折ってできた形から、どのような飾りができるか、発想を広げている。</p> <p>【創】紙の折り方や切り方を試しながら、新しい表し方を見付けて表している。</p> <p>【鑑】友達といっしょにつなげて飾ったり、つくったもので遊んだりしながら、自分や友達の表現のよさを味わっている。</p>	<p>観察 作品 ワークシート</p>
みてみて、いっぱいつくったよ	<p>【関】土粘土の心地よい感触を味わい、粘土で表すことに関心をもち、楽しもうとしている。</p> <p>【発】丸めたりのぼしたりしてできた形から発想を広げながら、思い付いたものを表している。</p> <p>【創】粘土を丸める、のぼす、引き出す、付けるなどしながら、形を工夫してつくっている。</p> <p>【鑑】粘土でできる形のおもしろさを味わいながらつくり、つくったものを集めて話したり遊んだりしながら互いのよさに気付いている。</p>	<p>観察 作品 ワークシート</p>
さわって、はって、たしかめて	<p>【関】紙の心地よい感触を味わいながら、表現する活動を楽しもうとしている。</p> <p>【発】自分の感覚を大切に、紙の色や不定形な形、感触などから想像を広げ、表したいものを思い付いている。</p> <p>【創】自分が表現したい感じを工夫しながら、お花紙を洗濯のりで台紙に貼っている。</p> <p>【鑑】紙の色や操作してできた形、感触などで表しながら、見付けたことをもとに自分が気に入ったところを発表している。</p>	<p>観察 作品 ワークシート</p>
のぼしてぺったん	<p>【関】型を押ししたり引っかいたりする表現方法に興味や関心をもち、取り組もうとしている。</p> <p>【発】どんな模様ができるか想像しながら、繰り返し試し、自分のイメージを広げている。</p> <p>【創】型の押し方や押す場所などを工夫したり、型押しした場所に色を付けたりしてつくっている。</p> <p>【鑑】それぞれの活動の違いに気付くとともに、友達の表し方のよさや違いを感じ取っている。</p>	<p>観察 作品 ワークシート</p>

てでさわって かくの きもちいい！	<p>【関】絵の具を指や手のひらに付けて、かいたりぬったりする快さを味わいながら、かく活動を楽しもうとしている。</p> <p>【発】指や手のひらで思いのままにかいたりぬったりするとから想像を広げて、表したいものを思い付いている。</p> <p>【創】指や手のひらを動かす勢いや強さなどによる絵の具の跡、色の違いなどを生かした表現を工夫している。</p> <p>【鑑】友達との表現の違いやよさに気づき、感じたよさを取り入れるなど表現に生かしている。</p>	観察 作品 ワークシート
ゆめの まちさんちようめ	<p>【関】住んでみたい家をつくったり、遊んだりする活動を楽しもうとしている。</p> <p>【発】遊んだり、想像したりしながら、つくってみたい家のイメージをふくらませている。</p> <p>【創】紙箱や紙を切る、組み合わせる、貼るなど、自分らしい表し方を工夫してつくっている。</p> <p>【鑑】自分たちの家を並べて町をつくり、交流して遊びながら互いのよさを感じ取っている。</p>	観察 作品 ワークシート
おおきなかみでわっくわく	<p>【関】全紙大の大きな薄用紙に関心を持ち、活動することを楽しもうとしている。</p> <p>【発】薄用紙の触り心地や大きさ、形の変化などから自分なりの表現方法やテーマを思い付いている。</p> <p>【創】体全体を使って活動し、材料の特徴を生かしながら工夫して表現している。</p> <p>【鑑】自他の活動のよさやおもしろさに気付いている。</p>	観察 作品 ワークシート
できたらいいこんなこと	<p>【関】生活の中で経験したことをもとにイメージを広げ、想像したことも加えながら楽しんでかこうとしている。</p> <p>【発】想像したイメージをふくらませ、空想を広げて表したいことを思い付いている。</p> <p>【創】材料選びや表し方など、自分らしい工夫を楽しみながら、想像したことの感じを表している。</p> <p>【鑑】自分や友達の作品から、発想や想像の楽しさを感じ取っている。</p>	観察 作品 ワークシート
おさんぼトコトコ	<p>【関】転がりながら飾りが上下に動くおもしろさを楽しもうとしている。</p> <p>【発】転がるしくみと動くしくみのつくり方を理解しながら、よく転がるおもちゃをつくっている。</p> <p>【創】動きの特徴に合わせて飾りを付けたり、絵をかいたりして工夫している。</p> <p>【鑑】友達と楽しく遊びながら、作品のよさや工夫を感じ取っている。</p>	観察 作品 ワークシート
六小美術館	<p>【関】自分の作品を紹介したり、友達の作品を観たりする活動を楽しもうとしている。</p> <p>【鑑】感じたことを話したり、友人の話を聞いたりするなどして、形や色、表し方の面白さ、材料の感じなどに気付いている。</p>	観察 ワークシート
うつしてあそぼう	<p>【関】写し方を見付け、その集めた型で写すことに関心を持ち、楽しもうとしている。</p> <p>【発】写し具合を想像しながら、繰り返し試し、楽しみながら発想を広げている。</p> <p>【創】絵の具の色を工夫したり、写し具合や写す位置、並び方などを工夫して表している。</p> <p>【鑑】いろいろな写し方を試しながら、できた形や色、感じなどを楽しんでいる。</p>	観察 作品 ワークシート
くしゃくしゃがみからうまれた よ	<p>【関】色薄紙をくしゃくしゃにする操作から、形を見付けて表すことを楽しもうとしている。</p> <p>【発】形や色からイメージを広げて、表したいことを思い付いている。</p> <p>【創】思い付いたことから想像を広げて、形や色の組み合わせやつくり方を工夫して表している。</p> <p>【鑑】友達の表し方の工夫を認め、よさや違いに気付いている。</p>	観察 作品 ワークシート
かたちというで ショートチャ レンジ はっけん！ あたらしいなかま	<p>【関】「自分マーク」や好きなものの形や色を変えてかくことを楽しもうとしている。</p> <p>【発】形や色の違いから表現したいものごとを思い付いている。</p> <p>【創】「自分マーク」や好きなものの形や色の違いを工夫してかいている。</p> <p>【鑑】「自分マーク」や好きなものの形や色の違いにより、表現イメージや感じが変わることに気付いている。</p>	観察 作品 ワークシート
えがおつうしん にっこり ニュース	<p>【関】心に残ったことを自由に絵に表すことを楽しもうとしている。</p> <p>【発】自分の経験したことの中から、うれしかったことなど、表したいことを見付けている。</p> <p>【創】自分らしい表し方で、楽しかったことの感じを表している。</p> <p>【鑑】自分や友達の作品のよさを見付けながら楽しく見ている。</p>	観察 作品 ワークシート

びっくりピョーン	<p>【関】息を吹くと浮いたり跳ねたりするおもちゃをつくって楽しもうとしている。</p> <p>【発】浮く仕組みや動きの特徴を捉えて、自分の表したい形のおもちゃを見付けている。</p> <p>【創】動きの特徴に合わせて、飾りを付けたり、絵をかいたりして工夫している。</p> <p>【鑑】つくりながら友達といっしょに楽しく遊んでいる。</p>	観察 作品 ワークシート
どうぶつむらのピクニック	<p>【関】空き箱を主材料にして好きな動物をつくったり、みんなで飾ったりして楽しもうとしている。</p> <p>【発】表したい動物のイメージをふくらませ、空想を広げて楽しんでいる。</p> <p>【創】箱の組み合わせ方や付け方など、自分らしい工夫を楽しみながら、想像した動物を表している。</p> <p>【鑑】自分や友達の作品から、発想や工夫の楽しさを感じ取っている。</p>	観察 作品 ワークシート
こころのはなを さかせよう	<p>【関】新入生が楽しくなったり元気が出そうになったりする花を思い付き、気持ちを込めてかくことを楽しもうとしている。</p> <p>【発】どんな形や色でかくと、新1年生が楽しくなったり元気が出たりするか、イメージをふくらませて思い付いている。</p> <p>【創】クレヨンやパスの使い方を工夫して、表したい感じになるようにかいている。</p> <p>【鑑】自分や友達のかいた花をどのように並べたらよいか相談しながら教室に貼ることを考えている。</p>	観察 作品 ワークシート

単元名	評価規準	評価方法
体ほぐしの運動	<p>【関】体ほぐしの運動に進んで取り組もうとしている。</p> <p>【技】心と体の変化に気付いたり、体の調子を整えたり、みんなで関わり合ったりするための手軽な運動や律動的な運動をしている。</p> <p>【思】体を動かすと気持ちがよくなることに気付き、友達と一緒に運動したり用具を使って運動したりするなど楽しく運動できる。</p>	<p>観察</p> <p>学習カード</p>
マットを使った運動遊び	<p>【関】進んで運動に取り組もうとしている。</p> <p>【技】マットに背中や腹などをつけていろいろな方向へ転がって遊んだり、手や背中で支持して逆立ちなどをして遊んだりしている。</p> <p>【思】運動遊びの行い方を知り、楽しく遊ぶことのできる場や遊び方を選んでいる。</p>	<p>観察</p> <p>学習カード</p>
跳び箱を使った運動遊び	<p>【関】進んで運動に取り組もうとしている。</p> <p>【技】跳び箱を使って跳び乗りや跳び下りをして遊んだり、馬跳びやタイヤ跳びをして遊んだりしている。</p> <p>【思】運動遊びの行い方を知り、楽しく遊ぶことのできる場や遊び方を選んでいる。</p>	<p>観察</p> <p>学習カード</p>
体力テスト	<p>【関】もっている全ての力を出して計測に取り組む、自分自身の今の体力・運動能力を知ろうとしている。</p>	<p>観察</p> <p>ひまわりっ子元気ファイル</p>
多様な動き・運動遊び	<p>【関】運動の順番やきまりを守り、友達と仲よくゲームをしようとしている。</p> <p>【関】進んで運動に取り組もうとしている。</p> <p>【関】用具の準備や片付けを友達と一緒にしようとしている。</p>	<p>観察</p> <p>学習カード</p>
水遊び	<p>【関】補助具の準備や片付けを友達と一緒にしようとしている。</p> <p>【関】安全に水遊びしようとしている。</p> <p>【技】水につかって、水をかけ合ったりまねっこしたりして遊んだり、電車ごっこやリレー遊びなどをして遊んでいる。</p> <p>【思】動き方を知り、友達のよい動きを見付けている。</p>	<p>観察</p> <p>学習カード</p>

体ほぐしの運動	<p>【関】体ほぐしの運動に進んで取り組もうとしている。</p> <p>【技】心と体の変化に気付いたり、体の調子を整えたり、みんなで関わり合ったりするための手軽な運動や律動的な運動をしている。</p> <p>【思】体を動かすと気持ちがよくなることに気付き、友達と一緒に運動したり用具を使って運動したりするなど楽しく運動できる行い方を選んでいる。</p>	<p>観察 学習カード</p>
リズム遊び	<p>【関】進んで運動に取り組もうとしている。</p> <p>【技】軽快なリズムの音楽に乗って弾んで自由に踊ったり、友達と調子を合わせたりして楽しく踊っている。</p> <p>【思】基本的な動き方を知り、楽しく踊るための動きを選んだり、友達のよい動きを見付けたりしている。</p>	<p>観察 学習カード</p>
走の運動	<p>【関】運動の順番やきまりを守ろうとしている。</p> <p>【関】用具の準備や片付けを友達と一緒にしようとしている。</p> <p>【技】距離や方向などを決めて走ったり、手でタッチやバトンをパスする折り返しリレーをしたりしている。</p> <p>【思】運動の行い方を知り、楽しく遊ぶことのできる場や遊び方を選んでいる。</p>	<p>観察 学習カード</p>
鉄棒を使った運動遊び	<p>【関】運動の順番やきまりを守り、友達と仲よく運動しようとしている。</p> <p>【関】器械・器具の準備や片付けを友達と一緒にしている。</p> <p>【技】鉄棒を使って、跳び上がりや跳び下りをして遊んだり、ぶら下がりや回転などをして遊んだりしている。</p> <p>【思】運動遊びの動き方を知り、友達のよい動きを見付けている。</p>	<p>観察 学習カード</p>
多様な動き・運動遊び	<p>【関】多様な動きをつくる運動遊びに進んで取り組もうとしている。</p> <p>【技】体のバランスをとったり、移動したり、力試しをしたりする動きを身に付けている。</p> <p>【思】運動遊びの行い方を知り、友達のよい動きを見付けている。</p>	<p>観察 学習カード</p>
ボール投げ遊び	<p>【関】運動の順番やきまりを守り、友達と仲よくゲームをしようとしている。</p> <p>【関】進んで運動に取り組もうとしている。</p> <p>【関】用具の準備や片付けを友達と一緒にしようとしている。</p> <p>【技】攻めと守りが入り交じりながらゴールにボールを投げ入れるゲームをしている。</p> <p>【思】ボールゲームの行い方を知り、楽しくゲームができる場や得点の方法などの規則を選んでいる。</p>	<p>観察 学習カード</p>

体ほぐしの運動	<p>【関】体ほぐしの運動に進んで取り組もうとしている。</p> <p>【技】心と体の変化に気付いたり、体の調子を整えたり、みんなで関わり合ったりするための手軽な運動や律動的な運動をしている。</p> <p>【思】運動遊びの行い方を知り、友達のよい動きを見付けている。</p>	<p>観察 学習カード</p>
跳の運動遊び	<p>【関】運動の順番やきまりを守り仲よく練習や競争をしたり、勝敗を受け入れたりしようとしている。</p> <p>【技】助走を付けて片足で踏み切り、前方や上方に跳んだり、片足や両足で連続して跳んだりしている。</p> <p>【思】跳ね方を知り、友達のよい動きを見付けている。</p>	<p>観察 学習カード</p>
ボールけり遊び	<p>【関】進んで運動に取り組もうとしている。</p> <p>【関】運動の順番やきまりを守り、友達と仲よくゲームをしようとしている。</p> <p>【技】攻めと守りが入り交じりながらゴールにボールを蹴り入れるゲームをしている。</p> <p>【思】ボールゲームの行い方を知り、楽しくゲームができる場や得点の方法などの規則を選んでいる。</p>	<p>観察 学習カード</p>
多様な動き・運動遊び	<p>【関】多様な動きをつくる運動遊びに進んで取り組もうとしている。</p> <p>【技】体のバランスをとったり、移動したり、力試しをしたりする動きを身に付けている。</p> <p>【思】運動遊びの行い方を知り、友達のよい動きを見付けている。</p>	<p>観察 学習カード</p>
表現遊び	<p>【関】進んで運動に取り組もうとしている。</p> <p>【技】身近な動物や乗り物などのいろいろな題材の様子や特徴をとらえて、そのものになりきって全身の動きで楽しく踊っている。</p> <p>【思】基本的な動き方を知り、楽しく踊るための動きを選んだり、友達のよい動きを見付けたりしている。</p>	<p>観察 学習カード</p>
鬼遊び	<p>【関】進んで運動に取り組もうとしている。</p> <p>【技】一定の区域で逃げる、追いかける、陣地を取り合うなどの簡単な規則の鬼遊びをしている。</p> <p>【思】鬼遊びの行い方を知り、楽しくゲームができる場や得点の方法などの規則を選んでいる。</p>	<p>観察 学習カード</p>